



松柏小学校 学校便り

R7. 7. 25 (金)

# えがなかちゃん

## No.1 2

—笑顔・なかま・チャレンジ—

校長 加地孝昌



## 市内水泳記録会、好記録続々！

7月22日(火)に、市内水泳記録会がありました。昨年度までは、川之江・三島・土居・新宮の地域ごとでの記録会でしたが、今年は、エリエールスポーツクラブを会場として、初めて市内統一での開催となる記録会でした。松柏小学校から出場した選手18名は、すばらしい記録を次々と出しました。

リレーにおいても、女子200mリレーが市内1位、男子150mメドレーリレーが市内2位、男子200mリレーが市内5位と好記録が続きました。また、友達を大声で応援したり、温かく拍手を送る姿や挨拶などのマナー面においても、学校の代表としてすばらしい態度でした。

子どもたちは、真面目に練習に取り組み力を着実に伸ばしました。2学期の陸上練習も、多くの子が練習に参加し、みんなで力を高め合う姿を期待します。

県標準記録突破数・・・16

市標準記録突破数・・・24

(県標準記録突破16を含む)

市内1位・・・4

市内2位・・・6

市内3位・・・2

市内4位・・・2

市内5位・・・1

## ライバルがいるから自分の力が高まる

水泳記録会で、子どもたちは松柏小以外の子の頑張りに拍手を送っていました。とてもいい姿でした。その姿を見ながら、ある選手宣誓を思い出しました。それは、今年の高校野球神奈川県大会でのことです。開会式で、慶応義塾高等学校の主将、山田望意さんは、心に残るこんな選手宣誓を行いました。

宣誓、七夕の日に願います。今年の高校大会が最高の大会になりますように。最高の大会は、数多くのいい試合で作りあげられます。いい試合には選手全員のいい顔があふれています。私の考えるいい顔とは、真剣勝負の顔、ナイスプレーに喜ぶ顔、そして大好きな野球を全力で楽しむ顔です。

しかし、その顔は自分1人で作ることはできません。チームメート、支えてくれる家族、指導者、関係者の方々はもちろん、同じ野球を愛する相手がいてから、成り立つものです。

ここで、選手の皆さんにお願いがあります。今大会中、お互いのチームの好プレーに対して拍手や歓声を送り、たたえ合うことにしませんか。試合の中で、お互いを認め合い、

試合の後、このチームと戦うことができ良かった、そう思えるいい試合が続く、そんな最高の大会にしませんか。私たち選手一同は、ありがたいの気持ちを忘れず、いい顔で、常にチャレンジし続けることを誓います。

令和7年7月7日、選手代表、慶応義塾高等学校野球部主将、山田望意  
(※山田主将の言葉を掲載することは、慶応義塾高等学校に問い合わせ承諾を得ています)



この選手宣誓は、本校の目指している、「笑顔・なかま・チャレンジ」に重なると感じました。宣誓にあるように、子どもたちには、相手を讃えながらスポーツに親しめる人になってほしいと思います。相手がいるから試合ができ、相手がいるから、自分たちの力が高められます。正々堂々と戦い、勝負がついた後は笑顔で相手を称える、そんな良きスポーツマンシップを身に付けてほしいと願います。

# 「交通死亡事故多発 緊急事態宣言」発令



令和7年6月末現在、県内の交通死亡事故死者数が31人（前年比+10人）

毎日、交通安全を呼び掛ける市内放送が流れています。愛媛県警では、令和7年度内の交通事故死亡者数を33人以下に抑えるという目標を掲げ、交通安全を県民に呼びかけていましたが、6月末の時点で31名の方の尊い命が失われるという痛ましい事故が続いています。

夏場は、暑さによる集中力の欠如や交通流の変化による交通重大事故の発生リスクが高まるんだ！



## 車の事故には十分注意するようにしてください

夏休みになり、子どもたちは行動範囲が広がっていると思います。通り慣れた道なら（ここは危ない）と経験で分かっていますが、知らない道は、どこが危ないのかわかりません。また、通り慣れた道の場合、（大丈夫だろう）と油断することも危ないです。子どもたちには、愛媛県で、重大事故が続いていることを伝えていただき、**「□右左右」「□止まる」「□車が止まってから歩く」「□ヘルメットはあごひもまできっちり」「□自転車のスピードを出し過ぎない」**など、命を守る行動について再度の呼びかけをお願いします。

保護者の方におかれましても、「夏は暑さによる集中力の欠如。県外ナンバーの車の増加。」を意識され、安全運転を行ってください。